

| きちぱ未来会議 |



第1回

パークエリアで大切にしたいものを共有する！

令和8年3月8日(日)

| きちぱ未来会議 |



第1回

パークエリアで大切にしたいものを共有する！

令和8年3月8日(日)

本日の流れ

1. これまでの取組みとまちの将来像策定の進め方
2. 対話の場「きちぱ未来会議」の位置づけと進め方
3. 地域の現況調査から見る、パークエリアの価値と課題
4. 〈グループワーク(班別意見交換)〉
：みんなで共有する「パークエリアで大切にしたいもの」
5. 各班の成果発表
6. 総評

1. これまでの取組みとまちの将来像策定の進め方

1. これまでの取組みとまちの将来像策定の進め方

〇市のこれまでの取組み（全体）

令和3・4年度

① 吉祥寺パークエリアまちの将来像立案に向けて

作成・公表



令和4年度～

② 社会実験、まち歩きイベント、市民講座、シンポジウム等

まちの声を聴く



令和6年度

③ 武蔵野市第六期長期計画・第二次調整計画

位置づけ



令和7年度

④ 吉祥寺駅南口交通環境基本方針

策定

1. これまでの取組みとまちの将来像策定の進め方

○取組み① 吉祥寺パークエリアまちの将来像立案に向けて

まちの将来像の立案を目指して、
まちの現状や問題を市民等と共有し、共に考えていくために作成



1. これまでの取組みとまちの将来像策定の進め方

○取組み② 社会実験、まち歩きイベント、市民講座、シンポジウム等



1. これまでの取組みとまちの将来像策定の進め方

○取組み② 社会実験、まち歩きイベント、市民講座、シンポジウム等



1. これまでの取組みとまちの将来像策定の進め方

○取組み③ 武蔵野市第六期長期計画・第二次調整計画

計画策定の中で、「パークエリアのまちづくり」がテーマの1つとして議論され、記載内容の充実が図られた



- ・ 交通課題等の早期解決の必要性
- ・ これまでのまちづくりの方向性を踏まえつつ、地域特性等の調査を進める
- ・ 事業の見える化を行う
- ・ 将来像実現に向けた土地利用等の多様な視点を明らかにするため、市や市民、まちの関係者間の対話を重ねる

1. これまでの取組みとまちの将来像策定の進め方

○取組み④ 吉祥寺駅南口交通環境基本方針

パークエリアが抱える交通環境に関する問題と、
解決に向けた様々な方策を技術的な視点から整理したもの



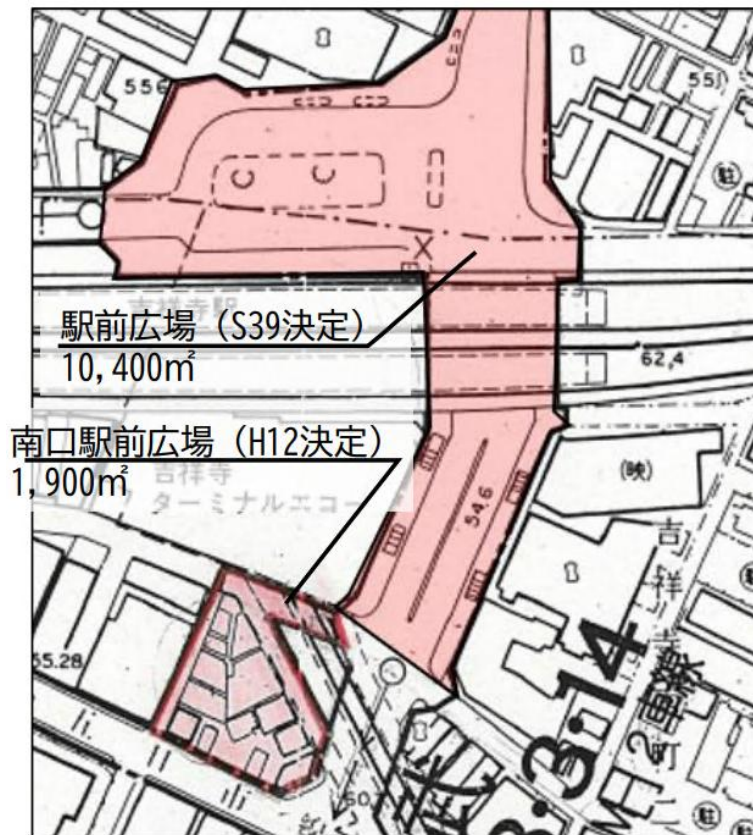
1. これまでの取組みとまちの将来像策定の進め方

○取組み④ 吉祥寺駅南口交通環境基本方針

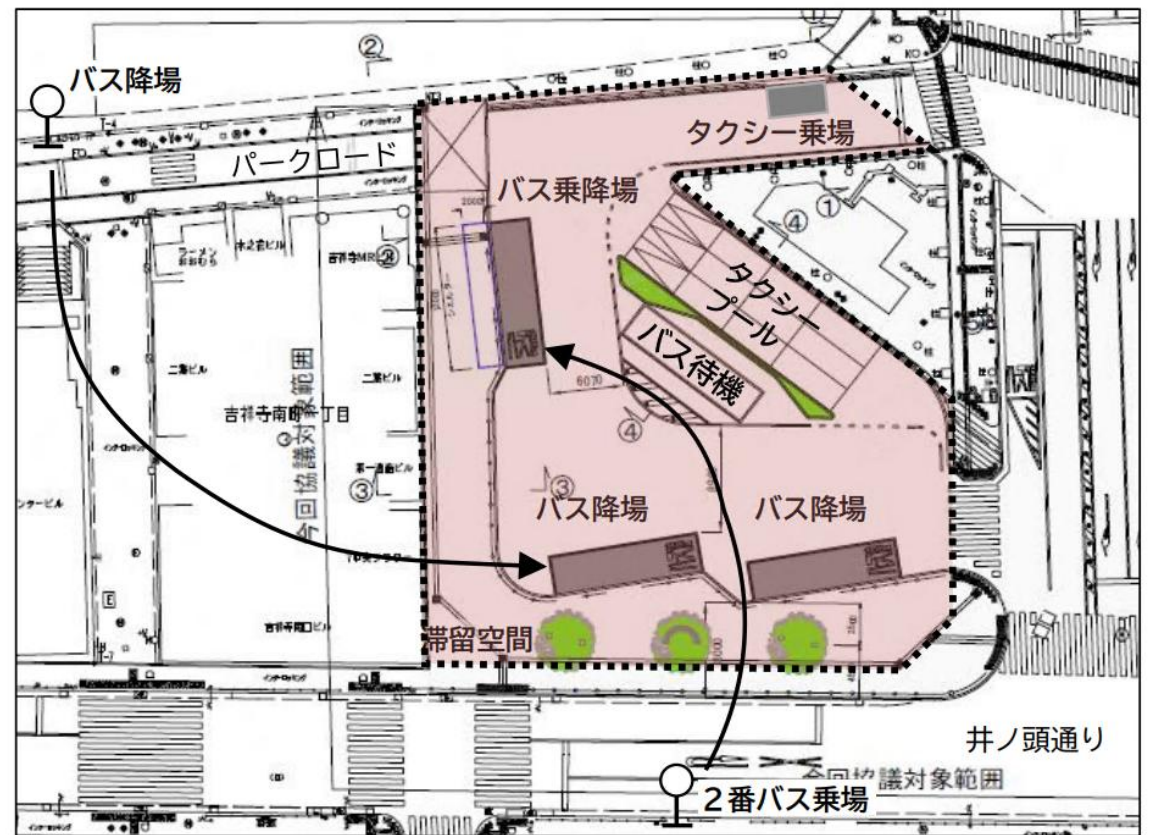


1. これまでの取組みとまちの将来像策定の進め方

○取組み④ 吉祥寺駅南口交通環境基本方針



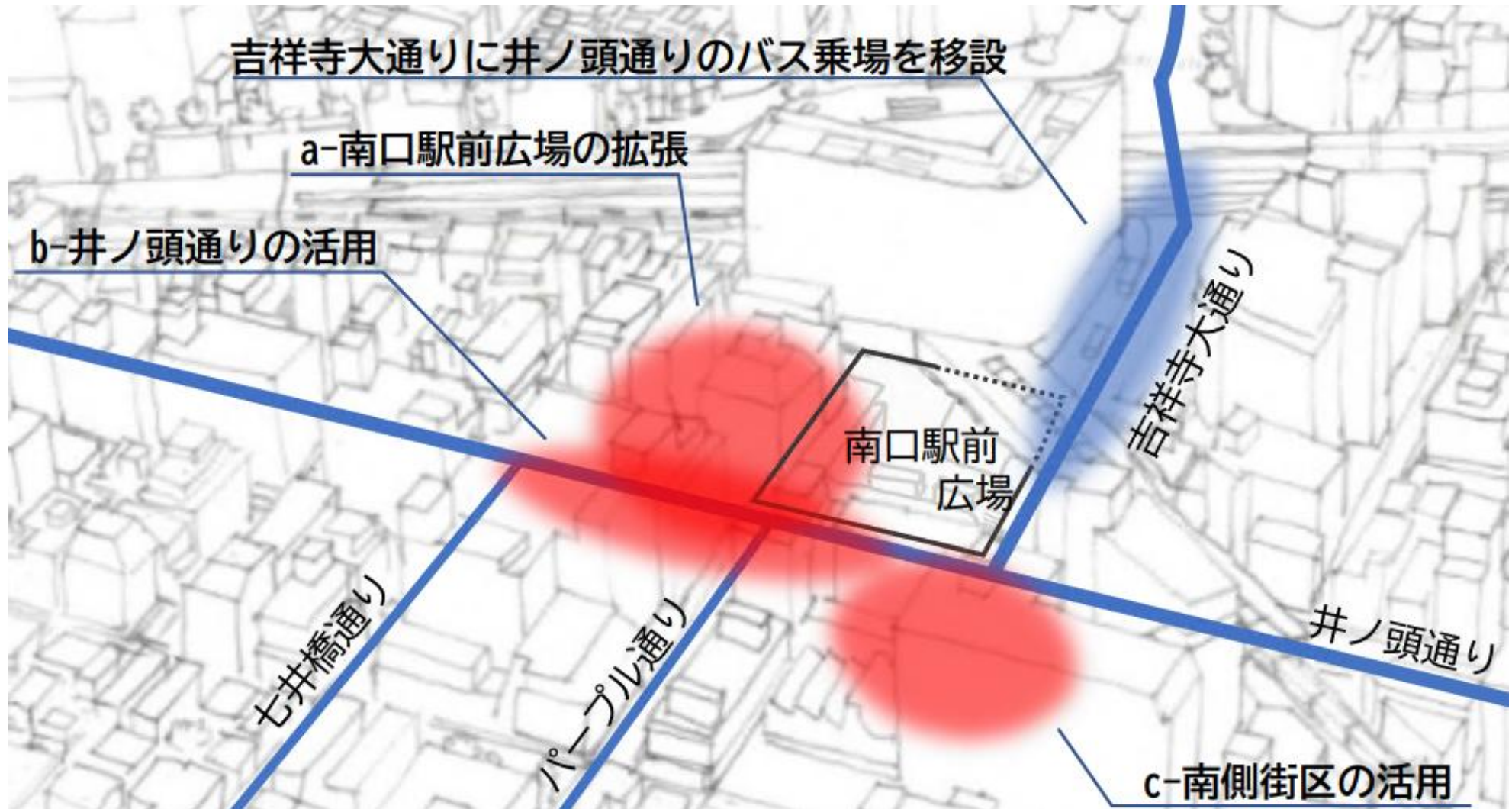
南口駅前広場の位置図



南口駅前広場の整備計画図

1. これまでの取組みとまちの将来像策定の進め方

○取組み④ 吉祥寺駅南口交通環境基本方針



2. 対話の場「きちぱ未来会議」の位置づけと進め方

2. 対話の場「きちば未来会議」の位置づけと進め方

(1) きちば未来会議の目的と位置づけ

武蔵野市

有識者等による委員会

庁内検討委員会

事務局：資産活用課

※R8.4からは都市再生課

役割：将来像の策定



きちば未来会議

権利者

市民・
事業者等

情報共有
意見聴取
意見交換

対話の場に参加していない
権利者・市民・事業者等
【commonを活用】

役割：多様な意見の整理

2. 対話の場「きちば未来会議」の位置づけと進め方

(1) きちば未来会議の目的と位置づけ

きちば未来会議は、「まちの将来像」策定に向けて、**市や市民、まちの関係者間での対話（情報共有・意見聴取・意見交換）を行う場**です。

将来にわたって様々な人が親しみ、集い、活気と魅力があるまちであり続けるため、パークエリアの**まちづくりに対する多様な意見を整理**することを目的としています。

したがって、**将来像は、本会議が策定するのではなく、整理された意見を踏まえて、武蔵野市が策定**していきます。

2. 対話の場「きちば未来会議」の位置づけと進め方

(2) きちば未来会議の参加者

令和8年1月30日に参加決定の案内を受け取った人

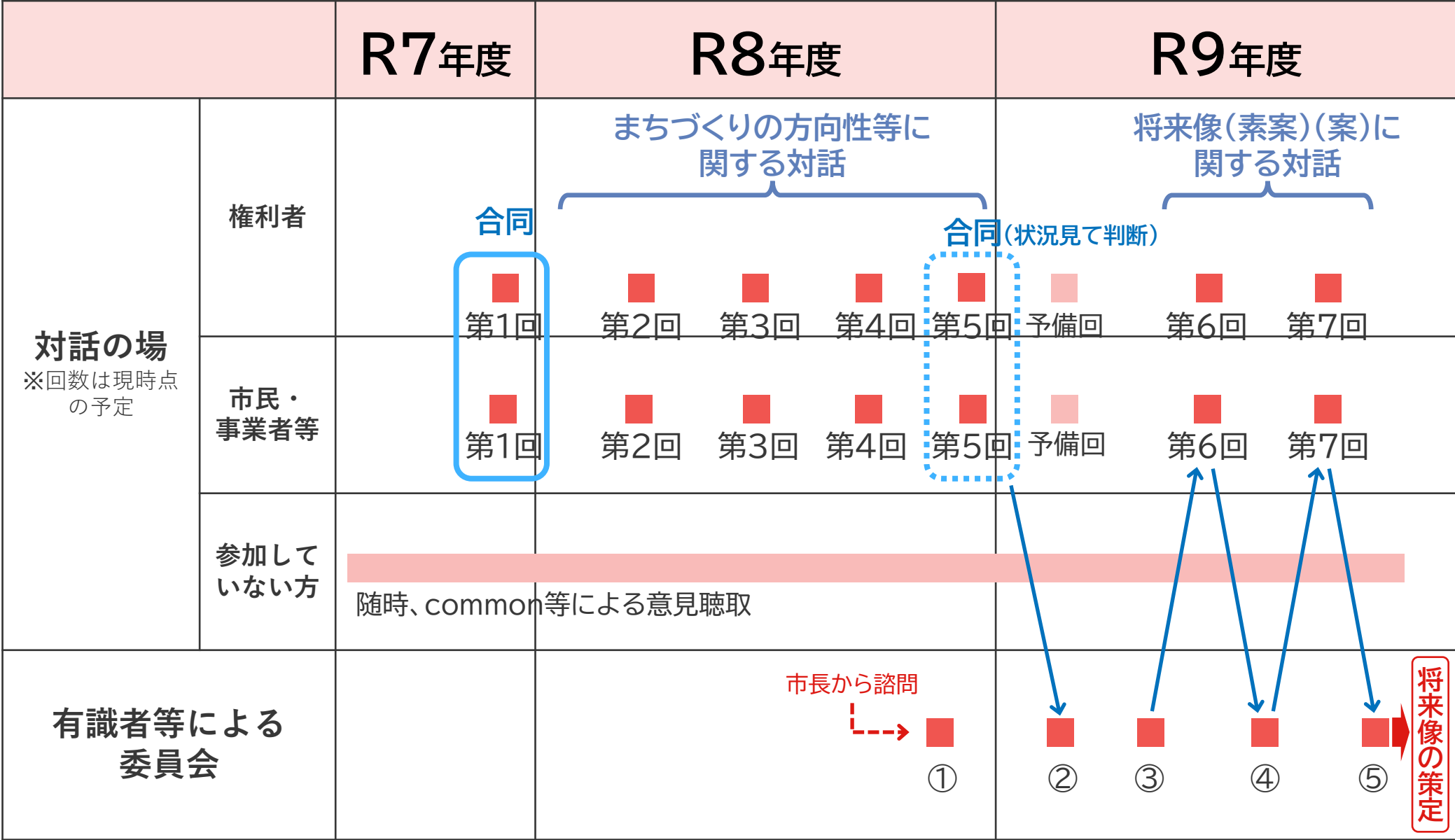
①権利者（下図のエリア内） 27名

②市民・事業者等 40名



2. 対話の場「きちば未来会議」の位置づけと進め方

(3) きちば未来会議の実施期間・実施方法



2. 対話の場「きちば未来会議」の位置づけと進め方

(4) きちば未来会議における意見の取扱・傍聴受入

①発言者のプライバシーの確保

- ・本会議での意見は、発言者の氏名や所属する企業名・団体名がわからない形で整理します。

②記録の作成と公開

- ・各回の意見は事務局が取りまとめ、後日市HP等で公開します。
- ・記録の公表にあたり、発言者への内容確認は原則行いません。なお、特定の企業や個人が不利益を被る可能性のある意見は、非公開とします。
- ・記録作成のため、各グループでの対話の録音・写真・動画撮影を行います。

③進行における公平性の確保

- ・進行に当たっては、発言者や発言内容に偏りが生じないように努めます。

④傍聴受入

- ・市からの情報提供については、原則傍聴席からの傍聴を受け入れます。

2. 対話の場「きちぱ未来会議」の位置づけと進め方

(5) 対話のルール

- ・他の参加者の意見を否定せず、少数意見を傾聴するなど、**お互いを尊重**した対話を行いましょう。
- ・対話が困難になる恐れのある**「高圧的な言動」「不規則発言」**は行わないようにしましょう。なお、再三の注意を受けても改善されない場合には、事務局の判断によって退出を指示する場合があります。
- ・他の参加者に対して、**フルネーム、所属等を共有する必要はありません**。なお、自らの意思での発言は妨げません。
- ・**企業・団体等からの参加者の意見は、必ずしも所属する組織を代表する意見ではない**ことを理解して、対話を行いましょう。
- ・**市や特定の企業・団体等への要望の場ではない**ことを理解しましょう。

3. 地域の現況調査から見る、 パークエリアの価値と課題

別冊の説明資料でご説明いたします！

4. グループワーク（班別意見交換）

みんなで共有する「パークエリアで大切にしたいもの」

4. みんなで共有する「パークエリアで大切にしたいもの」

○きちば未来会議（全体）の対話の手順

STEP 1：まちの現状を知る・認識を共有する

第1回

第2回

STEP 2：望ましい姿（解決のバランスを含む）を想像する

第3回

第4回

STEP 3：STEP1・2で出てきた意見を整理する

第5回

有識者等による委員会での検討開始

STEP 4：まちの未来を想像する

第6回

第7回

4. みんなで共有する「パークエリアで大切にしたいもの」

○各回の実施内容（案）

STEP 1：まちの現状を知る・認識を共有する

第1回（本日） “パークエリアで大切にしたいものを共有する”

令和8年

3月8日（日）

- ・まちの将来像策定に向けた進め方の共有
- ・パークエリアで大切にしたいもの（価値）について意見交換

第2回

“パークエリアでこうなったらいいものを共有する”

令和8年

7月

- ・第1回のワーク成果の共有
- ・パークエリアの課題について意見交換

4. みんなで共有する「パークエリアで大切にしたいもの」

○各回の実施内容（案）

STEP 2：望ましい姿（解決のバランスを含む）を想像する

第3・4回

令和8年
10～12月

- ・第1回及び第2回成果の共有
- ・価値と課題の関係性や解決度合いについて意見交換
- ・解決度合いに応じて実現される街並み等について意見交換

STEP 3：STEP1・2 で出てきた意見を整理する

第5回

令和9年
2～3月

- ・第3～4回のワーク成果の共有
- ・「まちの将来像」に反映すべき重要な要素を整理

4. みんなで共有する「パークエリアで大切にしたいもの」

○各回の実施内容（案）

STEP 4：まちの未来を想像する

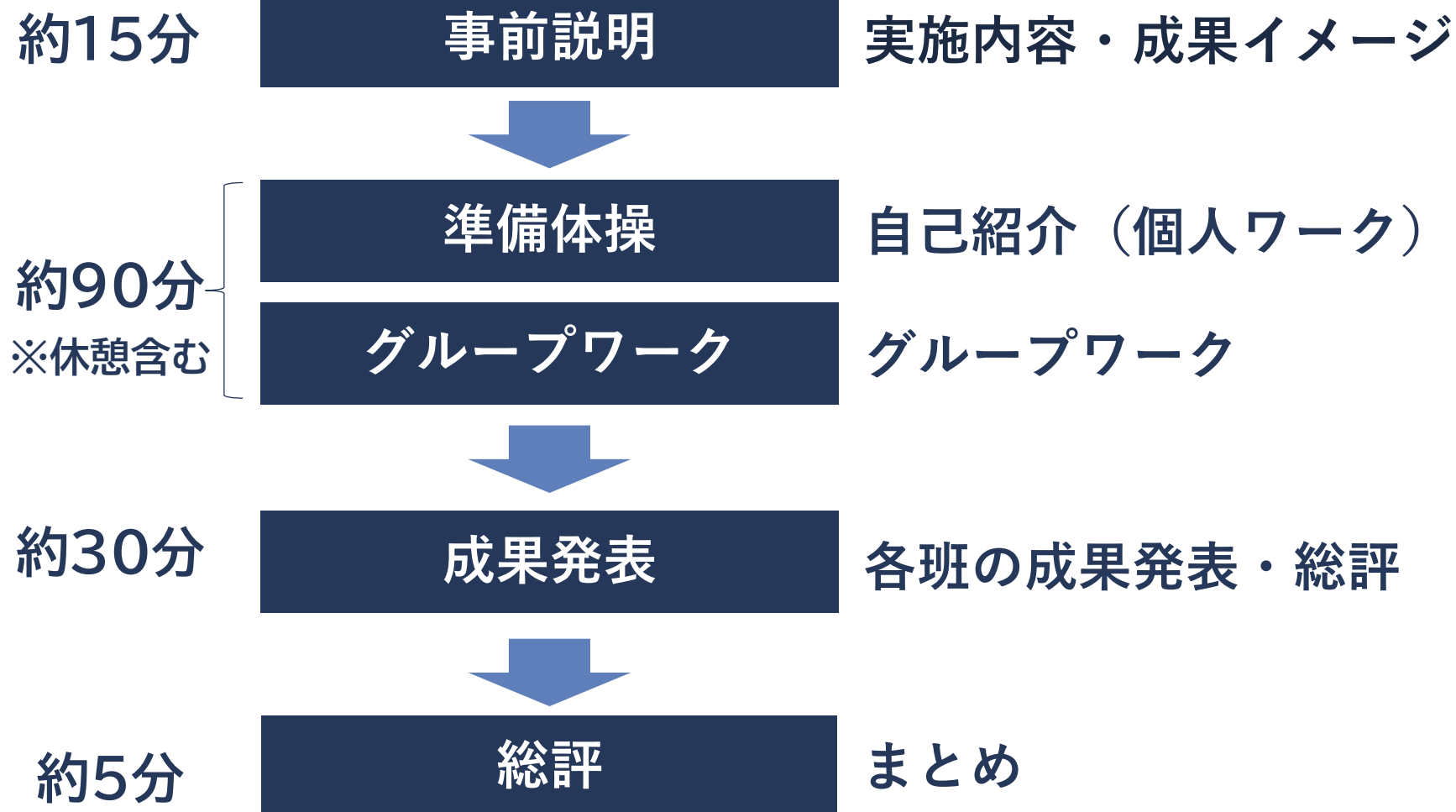
第6・7回

令和9年

- ・有識者等による委員会で検討された、
「まちの将来像(素案)・(案)」について意見交換

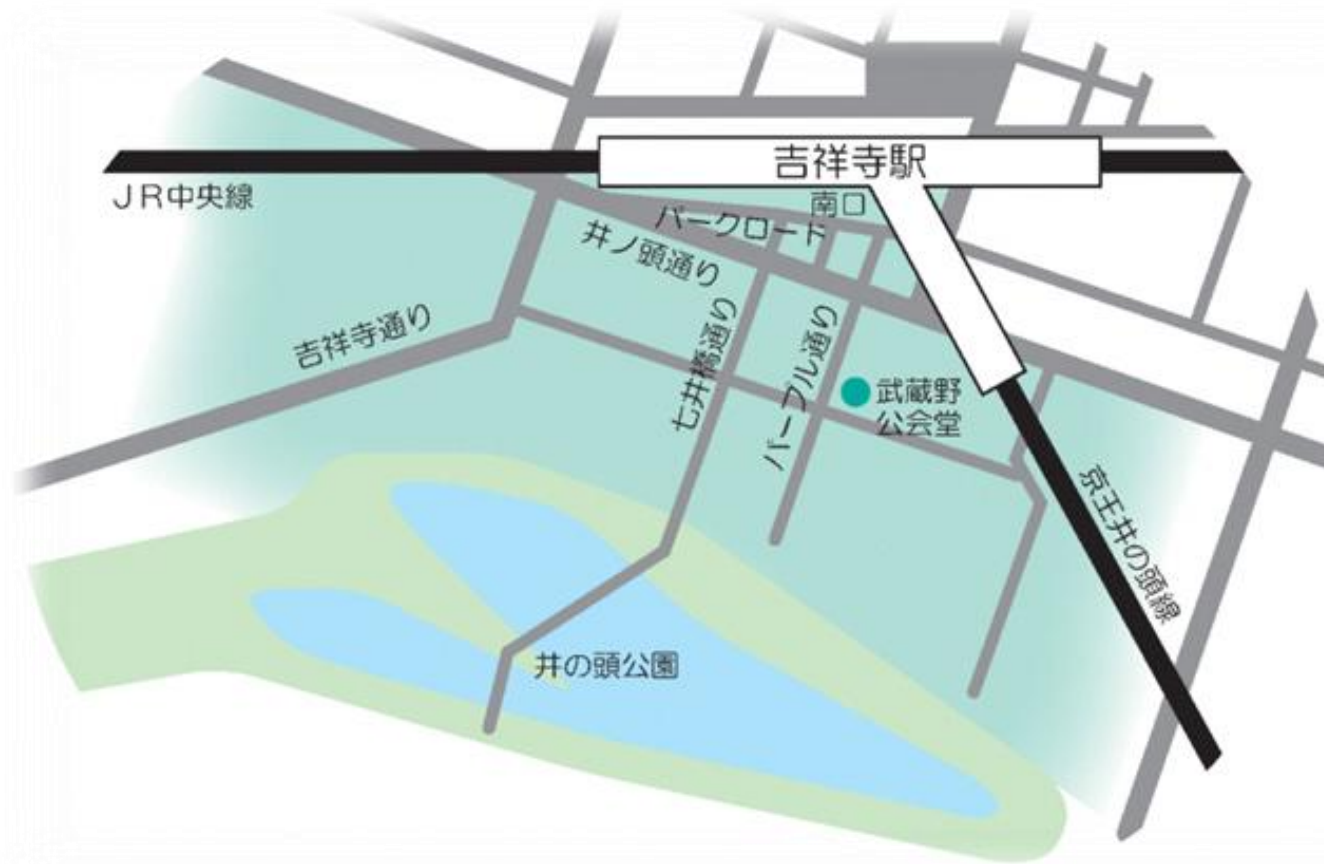
4. みんなで共有する「パークエリアで大切にしたいもの」

○グループワークの流れ



4. みんなで共有する「パークエリアで大切にしたいもの」

吉祥寺駅南口から井の頭恩賜公園に至るパークエリア



皆さんにとって、どんな印象をもつ場所でしょうか？

4. みんなで共有する「パークエリアで大切にしたいもの」

緑豊かな公園がある場所

閑静な住まい

にぎやかな場所

昔からの発表の場所

通学の帰りにいつも降りる場所

多くの人が行きかう場所

4. みんなで共有する「パークエリアで大切にしたいもの」

■commonで聞いた「好きなパークエリアでの過ごし方」 （抜粋）



井の頭公園をのんびり
友達と喋りながら散策
するのが好き

昔ながらの店もあれば、新しいお店
も増えている。平日の午前中、人が
少ない時間帯に散歩するのが好き
ベンチに座り、行きかう人を眺めて
いると、街の変化と歴史を感じる



駅から公園へ向かう途中、
気になるお店をのぞきながら、
一人で歩く時間が好き
街と公園がゆるやかにつな
がっている感じがこのエリア
の魅力だと思う



お買い物やレストラン・
カフェで過ごすのが好き



4. みんなで共有する「パークエリアで大切にしたいもの」

昔から変わらず残っている価値とを感じる部分、

問題が生まれ、解決の必要があると感じる部分を踏まえ、

将来のパークエリアのまちづくりの方向性について、

今日から、皆さんの想いやご意見を共有いただき、

整理していききたいと思います。

4. みんなで共有する「パークエリアで大切にしたいもの」

■本日のグループワークの実施内容

STEP 1 : まちの現状を知る・意見を共有する

第1回：大切にしたいもの

第2回：こうなったらいいもの

STEP 2 : 望ましい姿（解決のバランスを含む）を想像する

第3回

第4回

STEP 3 : STEP1・2 で出てきた意見を整理する

第5回

有識者等による委員会での検討開始

STEP 4 : まちの未来を想像する

第6回

第7回

4. みんなで共有する「パークエリアで大切にしたいもの」

■本日のグループワークの実施内容

第1回(本日) “パークエリアで大切にしたいものを共有する”

令和8年

3月8日(日)

- ・まちの将来像策定に向けた進め方の共有
- ・パークエリアで大切にしたいもの(価値)について意見交換

基礎的データ調査（定量的）から見える、

パークエリアの特性や問題解決が必要と考えられるもの

+

グループワークで取り上げたいテーマ

参加者自身の〈体験〉から、パークエリアの価値を共有する

大事なポイント：大切に感じた、個人の具体的な体験を集める

4. みんなで共有する「パークエリアで大切にしたいもの」

■本日のグループワークの実施内容

参加者自身の〈体験〉から、パークエリアの価値を共有する

大事なポイント：大切に感じた、個人の具体的な体験を集める



各班に、シーンカードとシートをご用意しました！

- A. あの時（いつ） B. 大切な誰かと（誰と） C. できごと（何をして、何を感じた）

いつ？

● ● ● ●

だれと？

● ● ● ●

何を感じた？
どう思った？

● ● ● ●

第一回「まちば未来会議」
グループワークシート

お名前（ニックネーム可） _____ さん

「いつ？」カード 貼り付ける	「だれと？」カード 貼り付ける	「何を感じた？」 「どう思った？」 カード 貼り付ける
どこで？		何をして？

体験から見えるまちの良さや魅力は？
（例：自然の成さ／歩きやすさ／人の多様さ／職人技の存在／安心感／場所特性／文化の多様さ など）

4. みんなで共有する「パークエリアで大切にしたいもの」

■本日のグループワークの実施内容①

いつ?

● ● ● ●

何を感じた?
どう思った?

● ● ● ●

だれと?

● ● ● ●

+ どこで

皆さんはシーンカードを取って
記入し、「どこで」を加えて、
発表してください!

第一回「きちば未来会議」 グループワークシート		お名前(ニックネーム可) ____さん
「いつ?」カード 貼り付ける	「だれと?」カード 貼り付ける	「何を感じた?」 「どう思った?」 カード 貼り付ける
どこで?		何をして?
体験から見えるまちの良さや魅力は? (例: 自然の近さ/歩きやすさ/人の多様さ/個人店の存在/安心感/居場所性/文化の多様さ など)		

4. みんなで共有する「パークエリアで大切にしたいもの」

■本日のグループワークの実施内容②

具体的な体験（いつ、誰と、何をして、何を感じた）の収集

パークエリアの価値を共有する

第一回「きちば未来会議」
グループワークシート

お名前（ニックネーム可）
_____さん

「いつ？」カード 貼り付ける	「だれと？」カード 貼り付ける	「何を感じた？」 「どう思った？」 カード 貼り付ける
どこで？	何をして？	

体験から見えるまちの良さや魅力は？
(例：自然の近さ／歩きやすさ／人の多様さ／個人店の存在／安心感／居場所性／文化の多様さ など)

あなたが考える、
体験から見えるまちの良さや魅力は？

自然の近さ

人の多様さ

歩きやすさ

個人店の存在

安心感

居場所性

等

4. みんなで共有する「パークエリアで大切にしたいもの」

■本日のグループワークの成果イメージ

きちは未来会議に集まる**様々な世代や立場の方々の共通点**から、
パークエリアのまちづくりで大切にしたいもの（価値）を整理します！



第一回「きちは未来会議」
グループワークシート

お名前（ニックネーム可） _____ さん

「いつ？」カード 貼り付ける	「だれと？」カード 貼り付ける	「何を感じた？」 「どう思った？」 カード 貼り付ける
どこで？	何をして？	

体験から見えるまちの良さや魅力は？
（例：自然の広さ／歩きやすさ／人の多様性／個人店の存在／安心感／居場所性／文化の多様性 など）



第一回「きちは未来会議」
グループワークシート

お名前（ニックネーム可） _____ さん

「いつ？」カード 貼り付ける	「だれと？」カード 貼り付ける	「何を感じた？」 「どう思った？」 カード 貼り付ける
どこで？	何をして？	

体験から見えるまちの良さや魅力は？
（例：自然の広さ／歩きやすさ／人の多様性／個人店の存在／安心感／居場所性／文化の多様性 など）



第一回「きちは未来会議」
グループワークシート

お名前（ニックネーム可） _____ さん

「いつ？」カード 貼り付ける	「だれと？」カード 貼り付ける	「何を感じた？」 「どう思った？」 カード 貼り付ける
どこで？	何をして？	

体験から見えるまちの良さや魅力は？
（例：自然の広さ／歩きやすさ／人の多様性／個人店の存在／安心感／居場所性／文化の多様性 など）

4. みんなで共有する「パークエリアで大切にしたいもの」

■グループワークに入る前の準備体操！

自己紹介を兼ねて、好きなまちや本会議に参加した動機などをお手元のシートに記入して、フリップ形式で発表してください！

お名前（ニックネーム可）	
●お住まいの地域	●趣味・マイブーム
●好きなまち・よく行くまち（吉祥寺以外）	●きちば未来会議に参加した動機

4. みんなで共有する「パークエリアで大切にしたいもの」

■対話のルール（再掲）

- ・他の参加者の意見を否定せず、少数意見を傾聴するなど、**お互いを尊重**した対話を行いましょう。
- ・対話が困難になる恐れのある**「高圧的な言動」「不規則発言」**は行わないようにしましょう。なお、再三の注意を受けても改善されない場合には、事務局の判断によって**退出を指示する場合**があります。
- ・他の参加者に対して、**フルネーム、所属等を共有する必要はありません**。なお、自らの意思での発言は妨げません。
- ・**企業・団体等からの参加者の意見は、必ずしも所属する組織を代表する意見ではない**ことを理解して、対話を行いましょう。
- ・**市や特定の企業・団体等への要望の場ではない**ことを理解しましょう。

4. みんなで共有する「パークエリアで大切にしたいもの」

それでは、グループワークを開始してください！

～15:45 グループワーク 終了

- 休憩 -

15:50～ 成果発表【各班 3 分】

5. 発表

各班の代表の方が、成果を発表してください！

【発表時間：各班 3 分】

6. 総評

ご案内

令和 8 年度の開催日程（予定）

		日程		場所
第2回	市民・事業者等	令和 8 年 7 月 11 日(土)	14:00 ~ 17:00	武蔵野商工会館 市民会議室
	権利者	令和 8 年 7 月 25 日(土)	13:30 ~ 16:30	武蔵野商工会館 市民会議室
第3回	市民・事業者等	令和 8 年 10 月 31 日(土)	13:30 ~ 16:30	武蔵野商工会館 市民会議室
	権利者	令和 8 年 11 月 7 日(土)	13:30 ~ 16:30	本町コミュニティセンター 3 階会議室
第4回	市民・事業者等	令和 8 年 11 月 28 日(土)	13:30 ~ 16:30	武蔵野商工会館 市民会議室
	権利者	令和 8 年 12 月 12 日(土)	13:30 ~ 16:30	本町コミュニティセンター 3 階会議室
第5回	市民・事業者等	令和 9 年 2 月 20 日(土)	13:30 ~ 16:30	武蔵野商工会館 市民会議室
	権利者	令和 9 年 3 月 13 日(土)	13:30 ~ 16:30	本町コミュニティセンター 3 階会議室

事務局の連絡先の変更

変更前（令和 8 年 3 月まで）

部署：総合政策部 資産活用課 都市機能再構築担当

電話：0422-60-1982

Mail：sec-toshikinou@city.musashino.lg.jp



変更後（令和 8 年 4 月から）

部署：都市整備部 都市再生課

電話：0422-60-1982（変更なし）

Mail：sec-toshisaisei@city.musashino.lg.jp



本日はお疲れ様でした！

次回もどうぞよろしくお願いします！

本日のきちば未来会議について、お気づきの点等ありましたら、

アンケート用紙をご記入いただき、

お帰りの際に、事務局にお渡しください！